

Mizuho Daily Market Report

2025/1/14

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	157.38	157.48	▲0.25	▲0.14
EUR	1.0218	1.0245	+0.0001	▲0.0145
AUD	0.6146	0.6177	+0.0030	▲0.0069
SGD	1.3726	1.3696	▲0.0019	+0.0062
CNY	7.3318	7.3319	▲0.0007	+0.0038
MYR	4.5080	4.5105	+0.0130	▲0.0002
THB	34.76	34.79	+0.21	+0.17
IDR	16281	16275	+90	+80
PHP	58.70	58.72	+0.37	+0.44
INR	86.54	86.58	+0.61	+0.76
VND	25392	25397	+26	+9

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.778%	+1.9 bp	+14.8 bp
日本(10年)	1.203%	+0.0 bp	+6.7 bp
ユーロ圏(10年)	2.613%	+1.8 bp	+16.6 bp
オーストラリア(5年)	4.232%	+11.5 bp	+15.1 bp
シンガポール(5年)	2.954%	+8.9 bp	+15.1 bp
中国(5年)	1.458%	+1.9 bp	+12.6 bp
マレーシア(5年)	3.637%	+2.3 bp	+2.1 bp
タイ(5年)	2.117%	+2.3 bp	+1.4 bp
インドネシア(5年)	7.167%	+7.0 bp	+17.3 bp
フィリピン(5年)	5.950%	+0.3 bp	▲0.2 bp
インド(5年)	6.720%	+0.0 bp	+2.5 bp
ベトナム(5年)	2.450%	+0.0 bp	+1.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	42,297.12	+0.9%	▲1.0%
N225(日本)	39,190.40	+0.0%	▲0.3%
STOXX50(ユーロ圏)	4,954.21	▲0.5%	▲0.7%
ASX(オーストラリア)	4,464.14	▲0.3%	▲0.9%
FTSTI(シンガポール)	3,791.70	▲0.3%	▲0.8%
SSEC(中国)	3,160.76	▲0.2%	▲1.4%
SENSEX(インド)	76,330.01	▲1.4%	▲2.1%
JKSE(インドネシア)	7,016.88	▲1.0%	▲0.9%
KLSE(マレーシア)	1,585.59	▲1.0%	▲2.5%
PSE(フィリピン)	6,343.10	▲2.4%	▲4.3%
SETI(タイ)	1,354.34	▲1.0%	▲1.3%
VNINDEX(ベトナム)	1,235.65	+0.4%	▲0.9%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
ORB	309.02	+1.0%	+3.4%
金	2,663.16	▲1.0%	+1.0%
原油(WTI)	78.82	+2.9%	+7.2%
銅	8,991.86	+0.0%	+1.2%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	156.60	—	158.80
EUR/USD	1.0220	—	1.0400
AUD/USD	0.6085	—	0.6380
USD/SGD	1.3630	—	1.3750
USD/CNY	7.3060	—	7.3590
USD/INR	4.4100	—	4.5730
USD/THB	33.40	—	35.15
USD/IDR	15950	—	16300
USD/PHP	57.75	—	59.20
USD/VND	85.80	—	86.80
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は157円台後半でオープン。その後ドル円相場は一時157円台前半まで下落したが、日本が祝日で休場となる中でアジア時間での値動きは限定的。結局157円台後半まで水準を戻し海外時間へ渡った。アジア通貨は対ドルで軟調推移。インドネシアルピアが0.6%安となり約3週間ぶりの安値となったが、ルピア安を受け昨日はインドネシア中銀による為替介入が入った。

欧州時間のドル円は157円台後半でスタート。先週金曜日に発表された米雇用統計の内容を意識した米金利の上昇に伴い、158円付近まで買われる。しかし、その後バイデン政権による対ロシア石油業界への新たな制裁実施や、米大手半導体企業へのAIチップ輸出規制案が発表されると、一転リスク回避の買いが強まり、157円台前半でNYオープン。午前中に発表された米24年度12月NY連銀1年先のインフレ期待が前回の結果を上回ると、低下していた米金利が再度上昇する展開を横目に、157円台後半まで反発。午後は米金利が上昇幅を縮小する動きが上値を抑え、終盤にかけては157円台前半まで反落し、結局同水準にてクローズ。

【金利】

昨日の米債利回りは上昇。米雇用統計の堅調な結果を受けた金利上昇の流れが続き、債券は売り優勢の展開。米10年債利回りは前日比+1.9bpでクローズ。

【予想】

本日のドル円は底堅い値動きとなることを予想。今週公表予定の米CPIや小売売上高等の新規材料が出てくるまでは米雇用統計を受けたドル買いの流れが継続するものと予想。但し、本日東京時間では日銀水見副総裁の会見が予定されており、1月BOJにてインフレ見通しが上方修正される公算が大きいとの報道もある中で、発言内容によっては買いが高まる可能性に警戒が必要か。

【本日の予定】

- (日本) 11月 国際収支
- (日本) 12月 景気ウォッチャー調査
- (日本) 12月 銀行貸出動向
- (日本) 国債入札(5Y)
- (日本) 水見野日銀副総裁会見
- (アジア) 12月 インド 卸売物価
- (欧州) 11月 仏 財政収支
- (欧州) 11月 伊 鉱工業生産
- (欧州) 独 国債入札(5Y)
- (米国) 12月 NFIB中小企業楽観指数
- (米国) 12月 PPI

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。